

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 011	提案機関名 横浜農業協同組合
要望問題名 ニホンナシ新品種の栽培特性の解明と安定生産技術の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 ・近年、国で育成された新品種「なるみ」「凛夏」などの本県における安定生産技術の確立を要望します。 ・背景としては、近年頻繁に発生している「豊水」のみつ症がナシ農家の経営に大きく影響しており、「豊水」の割合を減らす方向になっています。その場合の代替品種として「なるみ」に期待して苗木の導入が徐々に始まっています。しかし、本県における「なるみ」に対する情報、評価はほとんどなく、試行錯誤の段階です。試験研究機関として栽培特性等の解明を希望します。 ・「凛夏」については、収穫時期は「豊水」より早く、代替品種としての意味合いは少ないですが、直売向きの品種として現地の期待が高い品種です。「なるみ」同様、栽培特性等の解明をお願いします。 ・対象地域は横浜市全域	
解決希望年限	①1年以内 ②2~3年以内 ③4~5年以内 ④5~10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部
対応区分 ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可	
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	
対応の内容等 現在、所内に供試可能な「なるみ」、「凛夏」の樹体がないため、新たに苗木を導入し、2025年の実施に向けて準備を進めます。また、系統適応性試験の供試系統等からも「豊水」の代替品種として有望なものがあれば栽培試験を行って情報提供します。	
解決予定年限	①1年以内 ②2~3年以内 ③4~5年以内 ④5~10年以内
備考	